

第6回 U12 前期トップリーグ戦 開催要項

1 主催

(一社)栃木県バスケットボール協会

(一社)栃木県バスケットボール協会 U12 カテゴリー部会

2 期日 令和8年5月23日(土) 開場 8:30 試合開始 9:30

24日(日) 開場 8:30 試合開始 9:10

3 試合会場 栃木県立県北体育館

住所 大田原市美原3丁目2-62

TEL 0287-22-8012

4 参加資格

令和8年度(財)日本バスケットボール協会に登録してある団体で、各地区より推薦されたチームで、指導者全員がインテグリティを遵守し、確認書を提出済みであること。

5 チーム編成

1チームにつき、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・引率責任者各1名、選手15名の計19名とする。チームで1名はE級以上の公認コーチ資格をもっているものとする。選手が8名9名でも参加を認める。

6 競技方法

(1) 男女各8チームを4チームごとのリーグに分け、試合を行う。

(2) 各チームともに、2日間で3試合行う。

7 競技規則

ルールは、日本バスケットボール協会のミニバスケットボール競技規則・バスケットボール競技規則・マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。ゾーンディフェンスは禁止とする。

8 リーグ戦運営上の特別ルール

① リーグ内における順位の設定方法は勝ち点制とし、次の順で決める。

ア 勝ち点(勝ち:2点, 負け:1点, 棄権・オープン参加:0点)の大なるチームが上位

イ 当該チームの対戦で得失点差(得点数-失点数)の大なるチームが上位

ウ 当該チームの対戦で得失点率(得点数÷失点数)の大なるチームが上位

※当該チーム間で決定できない場合はリーグ内の全試合とする。

エ 上記で決定できない場合は、チーム責任者による抽選で決定する。

② 4Q終了の時点で同点の場合は引き分けとせず、2分間のインターバルの後2点先取のVゴール方式で勝敗を決する。ゴールは4Qと同じ方向とし、ファールは4Qからの継続とする。タイムアウトはとれない。また、2点先取した時点でもフリースローが残っている場合は、そのフリースローは省略せず打たせて終了とする。

9 インテグリティ

指導者は、インテグリティの確認書を携帯し、遵守すること。試合開始5分前までに確認書を審判に必ず提示すること。未提示の場合はベンチに入ることができない。本大会期間中にインテグリティに違反した指導者は、大会終了までベンチ入りができないこととする。インテグリティ違反の判断は、次の①②のどちらか及び両方に該当する場合とする。

①審判からテクニカルファウルを二回宣せられたとき

②会場主任及び大会役員が不適切な言動が繰り返されたと判断したとき

10 使用球

日本バスケットボール協会公認5号球人工皮革ボールを使用し、各チームの持ち寄りとする。

11 表彰

(1) リーグの各ブロック1位のチームに賞状とトロフィーを授与する。※返還なし

(2) 表彰は、各ブロックの1位確定後に行う。

※ 各リーグ1位の地区を後期トップリーグの抽選に反映する。

12 開会式・代表者会議

(1) 開会式・代表者会議は行わない。

(2) 組合わせ抽選は、U12部会の役員が代理で行う。

13 参加申込

- (1) 各地区担当役員が取りまとめる。(5月17日(日)必着)
- (2) 参加料は大会初日の受付時に納入する。1チーム 13,000円
- (3) 参加申し込み用紙は、各地区担当までデータをメール送信する。

14 出場チーム数 16チーム(男子8チーム・女子8チーム)

| 地区別チーム数 | 宇河 | 上都賀 | 下都賀 | 塩南 | 那須 | 安足 | 合計 |
|---------|----|-----|-----|----|----|----|----|
| 男子 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 8 |
| 女子 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 8 |

15 その他

- (1) 新型コロナウイルス・インフルエンザ対策
 - ア 新型コロナウイルス・インフルエンザを発症した選手は、出場を認めない。
 - イ 選手の所属する学級・学年が閉鎖、または学校が休校となった場合は、該当選手は健康観察に努めるとともに、必要に応じて医療機関や所属長と相談して判断する。
- (2) 事故・災害等対策
 - ア 大会中に起きたけがや病気等は、各チームで責任をもって対応する。
 - イ 大会中に起きた天災等における、いかなる事故・けが・病気等についても、U12部会は一切責任を負わない。各チーム及び個人の責任において参加する。
- (3) **10名以上で登録したチームの出場選手が9名以下となった場合は、オープン参加とする。9名または8名でも出場を認めるが、登録した選手は全員出場するものとし、欠けた場合はオープン参加とする。**
- (4) 各チームは、会場設営や会場主任等と連絡をする係(運営係)を設けること。運営係は、ルールに精通した指導者とする。原則8時30分から会場準備を始める。会場準備後の打合せに必ず参加すること。運営係は片付けも行うため、残ること。
- (5) 試合の際に使用するチーム名の表示を用意すること。
 - ア A4用紙を横に使用し、チーム名を黒字で大きく、横書きで表記すること。装飾等はしない。
 - イ 試合開始前に速やかにオフィシャルに提出すること。
- (6) 会場の使用について
 - ア バスを利用する際は、各地区担当役員に「バス利用申請書」を必ず提出すること。
 - イ 土足厳禁とし、外での練習は別のシューズを使用すること。
 - ウ 館内でボールを使った練習はしないこと。
 - エ 館内の美化に努め、ごみは各チームで持ち帰ること。
 - オ 貴重品は、各チームで保管すること。
 - カ 会場の使い方や駐車場のきまりを守ること。※「敷地内禁煙」や「駐車禁止箇所」等を厳守する。
 - キ 会場において、施設や設備等を破損させてしまった場合は、速やかに会場担当者に報告すること。(子どもたちにもその旨の指導を徹底しておくこと。)
- (7) **ユニフォーム規定について**
ユニフォームは、2021年4月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規定による。ただし、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。
各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
その他、身に付けるものは競技規則に準ずる。
- (8) 問合せは、各地区担当役員にすること。